

ひみふくし

3

2025 Mar
No.439

企画・発行

社会福祉法人 氷見市社会福祉協議会

〒935-0025 富山県氷見市鞍川975

TEL 0766-74-8407

<http://www.himi-shakyo.jp>

この広報誌は皆さんからの会費、
共同募金の助成金により発行
されています。



令和5年度・令和6年度

氷見市社会福祉協議会会長表彰・会長感謝・ 氷見善意銀行理事長感謝を受けられた皆さん

(順不同、敬称略)

1月25日(土)、氷見市の社会福祉の発展へのご尽力、ご貢献
に敬意を表し、令和5年度、令和6年度の氷見市社会福祉協議会
会長表彰状及び感謝状、氷見善意銀行理事長感謝状の贈呈式
を執り行いました。

また、能登半島地震の被災者支援活動に貢献された方々に
特別感謝状が贈られました。

【氷見市社会福祉協議会会長表彰】(ご芳名、住所、推薦団体)

令和5年度

市島 由雅 (幸町) 氷見市児童クラブ連盟
大浦 比呂美 (小竹) 宮田地区社会福祉協議会
小川 厚子 (下田子) 宮田地区社会福祉協議会
斉藤 良一 (北大町) 東地区社会福祉協議会
城下 芳子 (阿尾) 阿尾地区社会福祉協議会

新村 時正 (伊勢大町) 氷見市身体障害者協会
鶴松 陽子 (赤毛) 久目地区社会福祉協議会
中戸 晃 (大浦新町) 神代地区社会福祉協議会
谷内 千鶴子 (中谷内) 十二町校下社会福祉協議会

令和6年度

大屋 昭一 (万尾) 氷見市身体障害者協会
坂下 忠盛 (脇方) 宇波地区社会福祉協議会
善徳 優子 (棚懸) 久目地区社会福祉協議会
谷口 健次 (島尾) 宮田地区社会福祉協議会
問谷 陽子 (朝日本町) 朝日丘校区社会福祉協議会
廣瀬 美喜子 (大浦) 神代地区社会福祉協議会

【氷見市社会福祉協議会会長感謝状】(ご芳名、住所)

令和5年度 荒戸 美代子 (下久津呂) 京崎 絹子 (故人) つばみの会 (中央町) 中勢 千恵 (本町)

令和6年度 國光 登志子 (東京都) 澤 永貢子 (大野) 氷見市農業協同組合 (朝日丘) 匿名

【氷見善意銀行理事長感謝状】(ご芳名、住所)

令和5年度 株式会社萩原建設 (朝日丘) アソカPTA (鞍川) マヤ保育園父母の会 (島尾) 令和6年度 南市 牧 (故人)

【氷見市社会福祉協議会会長特別感謝状】(ご芳名、住所)

魚谷 雅喜 (高岡市)	社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会 (三重県)	中坪 健三 (富山市)	南 利樹 (西朴木)
株式会社アルケミー (砺波市)	社会福祉法人茅野市社会福祉協議会 (長野県)	氷見青年会議所 (島尾)	連合富山 (富山市)
株式会社北二 (上田子)	社会福祉法人半田市社会福祉協議会 (愛知県)	氷見ライオンズクラブ (南大町)	匿名
株式会社明工富山 (堀田)	社会福祉法人都城市社会福祉協議会 (宮崎県)	丸紅株式会社 (東京都)	



♡CONTENTS♡

◆令和6年能登半島地震振り返りフォーラムを開催しました

…2ページ

◆ボランティア掲示板 春

…3ページ

◆赤い羽根共同募金レポート No.2 ◆世界自閉症啓発デー ◆各種お知らせ

…4ページ

令和6年能登半島地震 振り返りフォーラムを開催しました

発災から今日まで、そしてこれから

1月25日(土)、氷見市芸術文化館で行われた「能登半島地震振り返りフォーラム」では、能登半島地震発生から今日まで、各組織が復旧・復興に向けてどのような取り組みを続けてきたのかを報告しました。

福祉関係者からのこれまでの活動報告

市内の地域福祉関係者それぞれの立場から活動報告をしていただき、これからに向けたシンポジウムを行いました。

シンポジスト



澤武 俊一さん

氷見市民生委員児童委員協会会長

訪問や電話で安否確認をしたり地域の皆さんの困りごとを把握したりしました。震災以降、活動が続ける中で心身の疲労も見えてくるので、民生委員自身のケアも必要だと感じました。

シンポジスト



島中 郁夫さん

氷見市地区社協連絡会議副代表

発災時、災害に備えて取り組んできた避難訓練等の取り組みが活かされたと思います。応援助成金を活用し、被災された方の心のケアや震災の振り返りを行うほか、次の災害に向けて備えておく必要があります。

シンポジスト



栗屋 正弘さん

氷見市市民部福祉介護課長

避難所の健康管理や各種相談窓口の開設、訪問活動など、関係機関と連携しながら支援を実施してきました。今後も民生委員をはじめ、地域の支援者自身も被災しているということを認識したうえで、長期的な支援を行う必要があると感じています。

シンポジスト



開上 凜己

氷見市社会福祉協議会 災害ボランティア・支えあいセンター

片付けや泥だしなどの作業的な支援と、その後も続く生活の支援、両方の実現を目指して運営してきました。新たなボランティア団体の誕生をはじめ、皆さんの復興に対する想いを感じます。引き続き被災者やボランティアの皆さんの声を聞きながら取り組みを続けていきます。

シンポジスト



山崎 伸行

氷見市社会福祉協議会事務局次長

発災直後から、市社協やふくし相談サポートセンターには被災したことによる困りごとの相談が多数寄せられました。現在は特に、危険な状態の住宅に住み続けている方への対応や災害弱者への長期的な支援が課題だと感じています。今後も、孤独孤立を防止し、日常的に地域のつながりがある包括的支援体制の構築を目指します。

シンポジウムコーディネーター



原田 正樹氏

日本福祉大学学長

氷見の地域福祉は昔から「一人ひとりを大切にすること」を意識していると感じています。それゆえにシンポジストの話から、災害時は悲しみや大変さも現れるが、同時に新しい喜びや希望が生まれることもあると伝わってきました。大変さばかりではなく、これからの希望や達成感をどう分かち合うのかを大切にしていきたいと思います。

～ 今後に向けて ～

地震によって暮らしが大きく変わってしまった方が大勢いらっしゃると思います。家族や家が無事でも断水が続いたり、友人や親類が被害を受けられたりした方も多いと思います。この1年、誰もが「平穏な暮らしに戻りたい」と願ってきたのではないのでしょうか。フォーラムでは、地震から1年を振り返りました。もう1年、まだ1年、未来への希望やどうしようも

ない不安など、この1年の間の様々な気持ちを聞かせていただきました。

氷見市社会福祉協議会では、令和7年度以降も被災された方の暮らしに寄り添いながら、使命である「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を行政や様々な関係者の皆さんと一緒に進めていきます。

ボランティア掲示板 春

ひみボランティア
マスコット
ぼーの



氷見市ボランティア総合センターでは、ボランティアに関する相談や情報発信を行っています。「どんなボランティアがあるのか知りたい」「春から新しいことを始めたい」など、どんなことでもお気軽にご相談ください。

参加者
募集中

氷見きときと脳トレクラブ

参加費 無料

メンバーが作成した脳トレ問題にチャレンジしたり、音楽に合わせて手遊びなどを行っています。脳トレは、脳の機能が向上し、認知症予防や進行を遅らせることにつながります。一緒に楽しく脳トレをしましょう！

開催日時 毎月第4木曜日
14:00～15:00
氷見市いきいき元気館ボランティアワークルーム



ホッとおしゃべりサロン

参加費 無料

家族介護を経験したメンバーが、家族を介護している方たちのお話を伺います。日々の介護での不安や悩みを打ち明けてみませんか？ シーツ交換のコツや上手なリフレッシュ方法など、メンバーが丁寧にアドバイスさせていただきます。サロン中はどんな話題でもOKです！お気軽にお越しください！

開催日時 毎月第3金曜日
10:30～11:30 ウエルシア氷見窪店 店内ウエルカフェ(氷見市窪543-1)
14:00～15:00 氷見市いきいき元気館ボランティアワークルーム



利用者
募集中

もしもしリンリンの会

利用料 無料

メンバーが、1人暮らしや日中1人になる高齢者の方に「元気にしとったけ？」と電話をおかけします。「最近、少し腰が痛くなって…弱ったちゃ～」など、あなたの体調や生活の事から世間話までなんでも話しましょう。秘密はしっかり守ります。また、震災以降の不安な気持ちも伺います。ご家族やケアマネジャーさんからの申込みも可能です。

開催日時 毎月第2月曜日 10:00～11:00



ボランティア活動保険更新のお知らせ

令和6年度に加入されたボランティア活動保険は、令和7年3月31日で保障期間が終了します。4月以降もボランティア活動をされる方は、令和7年度分の加入手続きをお願いします。

ボランティア活動保険に加入しておく、ボランティア活動中の事故やケガ、物を壊してしまった際に保険が適用されます。4月から安心して活動できるように、保険に加入しましょう。

令和7年度分の加入手続きは **3月17日(月)** から受け付けます。

Information 氷見市ボランティア総合センター

〒935-0011 氷見市中央町12-21(氷見市いきいき元気館内) TEL:74-1800 FAX:74-8055
受付時間 8:30～22:00(年末年始を除く) メール: himi-volunteer@himi-shakyo.jp



赤い羽根共同募金レポート No.2

令和6年度共同募金運動にご協力いただき、ありがとうございました。
今年度ご協力いただいた募金は、次年度の共同募金配分金として活用されます。
今年度も子供たちが募金活動に協力してくれました。その様子をレポートします！



手作りの
赤い羽根モチーフ▶



海峰小学校が共同募金贈呈式を実施

今年度も市内の全ての小中学校で児童生徒の皆さんが共同募金運動にご参加くださいました。ありがとうございました。

海峰小学校では毎年全校生徒が集めた募金を代表の児童から共同募金会に贈呈する贈呈式を開催しています。今年度も12月20日に贈呈式が行われ、6年生の児童が全校を代表し、共同募金運動を行った際の経験を話してくれました。募金したい人が気持ちよく募金できるように手作りの赤い羽根のモチーフを使った掲示をするなど、工夫して多くの児童の参加を呼び掛けてくれました。贈呈式では共同募金委員会の職員から募金の使いみちを紹介しました。



海峰小学校6年生と共同募金委員会事務局員



募金活動の様子

Information

氷見市共同募金委員会(総務・企画課内) 〒935-0025 氷見市鞍川975(氷見市社会福祉会館内) TEL:74-8407 FAX:74-8409

比美乃江稲積JBOYSが街頭募金運動を実施

11月2日、少年野球チーム「比美乃江稲積JBOYS」がブラファとハッピータウンで街頭募金活動をしてくれました。

チームのメンバーの小学生13人と保護者や指導者8人が、募金を呼びかけ、50,771円が集まりました。

街頭募金に参加したメンバーは、「『頑張ったね』『えらいね』といった声をかけてもらい嬉しかった」、「大きな声で呼びかけできて気持ち良かった」、「たくさんの人が募金してくれて嬉しかった」などと感想を話してくれました。

4/2は 世界自閉症啓発デー 毎年4月2日～8日「発達障害啓発週間」

毎年4月2日は国際連合が定めた「世界自閉症啓発デー」です。日本では「世界自閉症啓発デー」からの1週間を「発達障害啓発週間」と定め、東京タワーをはじめ全国各地でテーマカラーのブルーに染まる啓発活動が行われます。

啓発活動を通して、多くの方に自閉症を含む発達障害について広く知ってもらう機会としています。期間中は、下記にて、市内在住の障害のある方が手掛けた作品を展示しています。ぜひ、この機会に足を運んでみませんか。

作品展示 コーナー

期間 令和7年4月2日(水)～4月8日(火)
場所 ブラファショッピングセンター



個性豊かな作品(令和6年度)

Information ふくし相談サポートセンター

〒935-8686 氷見市鞍川1060(氷見市役所内)
TEL:30-2937 FAX:30-2913 受付時間 平日8:30～17:15

ご寄付をありがとうございます

令和7年1月1日～31日受入分〈敬称略・受付順〉
紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

【一般寄付】

國光 登志子 100,000円

地域福祉の推進に
活用させていただきます



【能登半島地震緊急支援募金】

まちなかサロンひみ 13,301円 被災者支援に
奥村 美紀 5,000円 活用させていただきます



今月の表紙レビュー

これからもよろしくお願いします！



式典では、中戸晃さんが謝辞を述べられました。
表彰・感謝を受けられた皆さんのこれまでのご貢献に深く感謝申し上げます。そして今後ますますのご活躍に期待しています！